

2016年度 1月通常総会 第2号議案

例会一覧

【2月 第1エリア・ブロック会長公式訪問】

・日 時：2015年2月13日（金）

・会 場：庄内町文化創造館「響ホール」

・担 当：事務局

・テーマ：メンバーが日本J C・山形ブロック協議会の方針を理解・共有

・内 容：第1エリア（酒田J C・鶴岡J C・庄内中央J C）山形ブロック協議会会長公式訪問を庄内町で開催致しました。小野寺ブロック会長より日本青年会議所の基本方針・事業説明、また山形ブロック協議会の基本方針の説明、山形ブロック協議会役員より事業説明を行って頂き、山形ブロック協議会メンバーや他LOMとの交流をはかり、有意義な時間を過ごす事ができました。



【2月例会】

・日 時：2015年2月22日（日）

・会 場：酒田玉姫殿2F スニオン・ブルージュ

・担 当：事務局

・テーマ：2015 プロジェクト・コンプリートガイド

・内 容：2月例会は、今年度各委員会・会議体が行う予定の事業のパネル展示や体験ブース、プレゼンテーションにて、メンバーとご家族・ご友人に今年度の酒田J Cの運動・活動の全体像の把握、事業の目的の共有、そして事業参加意欲の向上を図りました。



【3月例会】

- ・日 時：2015年3月4日（水）
- ・会 場：酒田玉姫殿2F ブルージュ
- ・担 当：輝く人材拡大委員会

・テーマ：会員拡大の意識変革～みんなで考え・伝えようJ Cの魅力～

・内 容：3月例会は、今年度の会員拡大活動の内容を伝え、LOMのプラス・マイナス両面から現状を把握し、これからの拡大活動を一緒に考え、会員拡大に対する意識を向上させることを目的に開催致しました。まずは事前アンケートの結果を分析し会員意識の現状の把握とパネルディスカッションにて地域におけるJ Cの必要性和LOMの問題点の洗い出しを行いました。また今年度日本J Cの拡大委員長である白旗夏生君より「酒田J Cとしての拡大」と題して、拡大活動の重要性についての講話を頂きました。



【4月公開例会】

・日 時：2015年4月15日（水）

・会 場：旧酒田商業高校武道館

・担 当：山鉾魂伝承委員会

・テーマ：「山鉾魂」が酒田を変える！

・内 容：4月公開例会は、現在酒田まつりに求められている課題を共有し、立て山鉾の存在意義と伝統文化に携わることでまちづくりへの当事者意識が高められた実体験を伝え、主体的に酒田まつりに関わる為の当事者意識の向上を目的に開催致しました。



【5月公開例会】

- ・日 時：2015年5月15日（金）
- ・会 場：酒田市勤労者福祉センター3F 多目的ホール
- ・担 当：未来へつなぐまつり委員会

- ・テーマ：ふるさと休日シンポジウム

・内 容：5月公開例会は、酒田まつりが地域の伝統文化の継承や郷土愛の醸成に繋がる重要な行事と認識して頂くきっかけとなるであろう、酒田市が推進しております「ふるさと休日」に対する企業・学校・行政の意識調査の結果発表を第1部で行いました。また第2部では、酒田まつりと同様に平日に開催され、多数に共通する点があり、大変盛り上がりを見せている秋田市土崎港曳山まつりの実行委員会理事の細川様より御講演を頂きました。



【6月公開例会】

- ・日 時：2015年6月10日（水）
 - ・会 場：酒田市勤労者福祉センター3F 多目的ホール
 - ・担 当：湊町青少年育成委員会
- ・テーマ：広げよう地域ネットワーク～地域を担う子どもたちのために～

・内 容：6月公開例会では、現在、子どもを取り巻く環境が大きく変化し、地域での人間関係が希薄になり、地域コミュニティ同士の連携も希薄になっている中で、第1部のパネルディスカッションでは酒田海洋少年団後援会長の高橋先輩・酒田市教育委員会教育長の村上氏・山形県子ども育成連合会副会長の須田氏を迎えて、これからの青少年育成に求められているものは何かを各団体の立場から議論して頂きました。第2部では第1部の内容を踏まえまして現酒田海洋少年団後援会長であり酒田J Cの第17代理事長でもあります高橋先輩より酒田J Cが能動的に行政・各団体に働きかけ運営に携わった事例を基調講演として伺いました。



【7月公開例会】

- ・日 時：2015年7月8日（水）
- ・会 場：酒田市総合文化センター1F ホール
- ・担 当：ひとづくりグローバル委員会

・テーマ：地域の未来を守る 判断力育成セミナー 三橋貴明の「情報の読み方」

・内 容：7月公開例会では、情報リテラシー（問題解決の為に事実の裏にある真実を理解する能力）を高め、一人ひとりが真実を見極める目と判断力を向上させることが、このまちがより豊かなまちへと変革していく力となる、ということで評論家の三橋貴明氏を迎え、情報リテラシーを高める為の4つのスキルの講演をして頂きました。



【9月公開例会】

- ・日 時：2015年9月19日（土）
- ・会 場：遊佐町 稲川まちづくりセンター
- ・担 当：価値創造魅力発信委員会

・テーマ：価値創造フォーラム2015 in 鳥海～ここから カワル・カエル・未来～

・内 容：9月公開例会では、ジオパーク登録への取り組みや、遊佐パーキングエリアタウン構想など地域の価値を発揮していく機会が訪れている遊佐町にフォーカスしました。第1部では「庄内の魅力～鳥海山・飛島ジオパークの秘めた可能性」と題して、鳥海山・飛島ジオパーク構想推進協議会アドバイザーの中原氏から講演して頂きました。第2部では中原氏に、遊佐町長の時田氏、NPO極楽鳥海人理事長の太田氏を加えたパネリスト3名で、遊佐町と地域住民のこれからの関わり方についてのパネルディスカッションを開催し、行政・移住者・地元住民の目線で意見を交わして頂きました。



【10月公開例会】

- ・日 時：2015年10月31日（土）
- ・会 場：東北公益文科大学 公益研修センター 大ホール
- ・担 当：50周年・広報特別会議

・テーマ：地域を変えるチカラとは何か？～自分発信の巻き込み型まちづくり！～

・内 容：10月公開例会では、現在地域に内在する様々な問題の原因が地域コミュニティの機能低下にあると考え、今一度地域コミュニティの重要性を再認識することを目的とし開催致しました。第1部ではコミュニティ総合プロデューサーの木村俊昭氏より現段階での地域活性化の動向・地域のつながりを意識した取り組みを事例を交えて講演して頂きました。第2部では、木村氏に、山形県庄内総合支庁支庁長の齋藤稔氏・公益社団法人日本青年会議所地域経営推進委員会委員長の小田文英君を加えたパネリスト3名で、「まちづくり 何が本当に必要なのか？」と題して、行政・団体・企業・個人のそれぞれの立場から、地域全体が活性化するために何が 필요한のかについて、パネルディスカッションを開催致しました。



【11月例会】

・日 時：2015年11月11日（水）

・会 場：酒田玉姫殿2F ブルージュ

・担 当：輝く人材拡大委員会

・テーマ：酒田の食を通して、魅力を伝える **SAKATA** グルメコンシェルジュを目指して

・内 容：11月例会は、毎年恒例の新入会員による例会でした。この例会では地域と密接な関係にある「食」を通して、地域の伝統や文化を過去・現在・未来に分けて発表を行いました。最終的に地域特有の食材を使ったレシピを開発し、実際に料理を振る舞いました。また1から例会を計画・開催することにより、青年会議所の運動・活動の基礎を学び、理解を深めることができました。そしてこの事業を通して新入会員同志の強い絆が生まれました。



【12月例会】

- ・日 時：2015年12月1日（火）
- ・会 場：フランス風郷土料理 ル・ポットフー（日新開発ビル4F）
- ・担 当：総務・防災委員会

・テーマ：酒田JCアワード2015

・内 容：12月例会では、今年度のスローガン「真の誇りによる価値の創造～すべては愛する地域のために～」の基に、酒田JCの運動・活動に貢献した会員・委員会・事業の中から優れたものの功績を称え、2015年度の褒賞を実施しました。

